

R8_0901 始業式講話

夏季休業が終わり今日から2学期が始まります。この休み中の学校内で感じたことも交えてお話をさせてもらいます。

この休み期間は、補習と、自習、進学・就職などの書類の準備などお盆の時期を除いて、毎日のように生徒が登校して頑張っていたと思います。図書室では黙々と自習する姿にハッとさせられ、学年の先生からも「顔つきがしっかりしてきた」という声も聞きました。

先生方も皆さんの何とか学力を上げたいという思いで時間をかけて指導され、志望動機などの書類も細かくチェックされるなど、42回生の皆さんの進路実現を支えたいという思いの深さを感じることができました。

私は夏休み明けのこの時期にクラスの生徒によく次のような話をさせてもらっていました。1つは「結果はすぐに出ない」ということです。色々と学んだことがすぐに成績に反映されないことはよくあることです。継続することが何よりも大切だと信じてブレないことです。2つ目は、「夏休みを充実させられなかった」という焦りを感じないことです。休業中は自分で生活をコントロールしなければならないため、思ったように物事が進まないのはよくあることです。大切なことは過ぎた時間をくよくよするより、これから頑張ることです。

長年の経験から、本気で取組始めた生徒の伸びる力は素晴らしいものです。自分を信じて頑張ってください。

さて、夏休みには卒業生による母校訪問があり、多くの卒業生が参加されました。感想には「校舎や教室、体育館を見て高校時代を思い出した」「当時の学校生活が鮮明によみがえった」という内容が多かったです。また、別の日にはタイムカプセルの掘り起こしに来られた回生もおられ、私とお話させてもらうと、やはり北高時代の色々なエピソードをはっきりと覚えていて楽しく語っておられました。どの方も、北高での高校生活を振り返ると楽しく思い出深い時間であったことが共通していたと思います。

卒業生の方から皆さんには「最後まで、北高への自信や誇りをもって過ごす」こと、「失敗しても立ち直って頑張りたい」と激励メッセージも頂きました。

皆さんの高校生活はこの2学期で実質的に終わってしまいます。今学期を中身の濃い時間にできるよう、各自がただ進路実現に向けてそれぞれ頑張るだけではなく、まだ決まっていない仲間を気遣い、残された学校行事や日々の1回1回の授業を大切にして前向きに過ごしてくれるようお願いしています。

身体に気をつけて今学期を過ごしましょう。

～卒業生(25回生3年5組)のタイムカプセル～

担任の先生と代表の方が来られ、2度目のチャレンジで無事、掘り返しに成功されました良かったです。



この様子は本校の公式インスタでもご覧頂けます。「三木北高校【公式】」で検索下さい